## アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度について

応募を希望する学生はホームページ

(https://www.aflac.co.jp/corp/esg/mesena/aya/mesena\_kids/syogakukin.html)で詳細を確認のうえ、

「公益財団法人がんの子どもを守る会」に直接申請してくだい。

推薦書が必要な学生は、<u>令和8年1月23日(金)</u>までに学生係まで申し出てください。

## 『アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度』 2026年度奨学生募集要項

#### 制度の趣旨

本奨学金は、18歳未満で小児がんを発症した小児がん経験者または、「がん」により主たる生計維持者を失った遺児で、経済的理由により以下の教育機関・課程の修学もしくは充実した学校生活が困難な方に、奨学金の給付を行うことを目的として設定された「アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度」に基づいて運営されるものです。

対象となる教育機関は、学校教育法により定められた次の機関になります。

- •「高等学校」
- ・「特別支援学校の高等部」
- 「中等教育学校の後期課程」

- ・「高等専門学校」
- ・「専修学校の高等課程」(小児がん経験者の場合は「一般課程」も対象)

対象		小児がみ	∪経験者	がん遺児			
出願の	経済的な ②2026年4 ③奨学金申 所得が下 ※父母に収 ※小児がん	は理由により援助な 4月時点において 申請時における前 「記の上限を超え」 入がある場合は、	高等学校等に在学予定の方 前年度の世帯の収入または	①「がん」により主たる生計維持者を失った遺児で、経済的な理由により援助を必要とする方 ②2026年4月時点において高等学校等に在学予定の方 ③奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が下記の上限を超えない方 ※亡くなられた主たる生計維持者の収入は含みません。 ④直近の学習成績が評定平均値3.5(5段階評価)以上の方、評定値を付さない学校の在学生についてはこれに相当する方、または特定の分野において全国あるいは都道府県レベルで優れた実績のある方(全国大会出場等)			
の資格	小児がん経験者・がん遺児共通	世帯人数 1 2 3 4 5 6 7 該当欄	A)給与所得者のみの世 451 540 576 599 620 639 656 源泉徴収票の支払	142       204       229       245       260       273       285       払額			
募集人員	全国で30 内訳(1年	)名程度	E10名、3年生5名)	全国で140名程度 内訳(1年生70名、2年生40名、3年生30名)			
給付額等	給 付 額:月額20,000円 給付期間:対象となる教育機関に在学中の期間(正規の最短修業期間以内) 高等専門学校においては最長で5年間給付(専攻科は含まず) 給付方法:毎年3期に分けて、原則として7月、11月、3月に4カ月分をまとめて給付します。						
奨学金の返還	この制度	に基づく奨学会	全は原則として返還を要し	ません。(イ	他奨学金との併用可)		

対象	小児がん経験者	がん遺児						
	①「小児がん経験者・がん遺児奨学金」奨学生願書【2026年度】							
募集要項添付書類	②在学学校長(申込時)の推薦書兼成績証明書 *学習成績の評定平均値は、申込時在学年(1・2学期もしくは前期)の平均値を5段階(他の評価方法の場合、5段階評価に換算)で小数点2桁までご記入ください。 ※1学期の成績のみの成績証明書は不可。※評定値が3学期終了後に出る場合は、1・2学期または前期の仮の平均値を記入							
	③個人情報の保護に関する同意書 *内容をご確認の上、本人と保護者の署名押印をお願いします。							
	④採否通知用宛名用紙							
	⑤申込時在学年1・2学期の学業成績通知表の写し *2学期制の場合は、申込時在学年前期のもの	(全ての頁をコピーしてください)						
各自ご用意いた	<ul> <li>⑥保護者(父母・親族)の直近の収入(2024年中)を証明する公的証明書(年間収入が明記されていること)の原本</li> <li>*生活保護受給中の方は別途「生活保護決定(変更)通知書」(金額の記載のあるもの)を提出してください。</li> <li>*証明書の書式は市区町村によって異なります。</li> <li>*給与所得の源泉徴収票、確定申告(控)、住民税の通知書は不可です。</li> </ul>							
だ く 書 類	⑦小児がんに罹患したことを証明する医師の診断書 *主治医より、(1)小児がんの病名、(2)発症年齢、(3)病状経過 (再発・転移の有無を含む)、(4)治療内容及び治療終了年月、 (5)申請時現在の状況(抗腫瘍治療の有無、継続的に治療を要する晩期合併症の有無、恒常的に使用する補装具の有無)を記載していただいてください。※書式に定めはありません							
申込先	〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-3-12 ※お申し込みは個別でも学校で 公益財団法人 がんの子どもを守る会 奨学金担当 宛(TEL:03-5825-6311) 取りまとめての発送でも かまいません							
申込期間	2025年 11月1日 ~ 2026年 2月末日(消印有効)							
内 定 明 期	アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金給付規定に基づき、同運営委員会で選考の上、 本人及び学校長に通知します。(2026年5月上旬予定です。)							
ф	①住民票記載事項証明書等 *本籍地欄の表示は不要です *生計を一にする方全員分							
定(出願)	②在学証明書、③奨学金振込口座指定届	X						
内定後の提出書類 (出願時は提出不要)	④奨学金給付申請の原因となる主たる生計維持 死亡診断書 *死亡診断カルテが保存期間(5年)の経 よって破棄されている場合(医療機関に とき)は、本籍地を管轄する法務局で される死亡届書の記載事項証明書							

※本奨学金制度の募集要項送付や採否通知等の事務手続きに関する文書送付につきましては、「小児がん経験者・がん 遺児奨学金制度」、「公益財団法人がんの子どもを守る会」と表記された封筒が使われますことをご了承ください。 ※応募書類については返却いたしませんので、ご了承ください。

## 小児がん経験者用

## アフラック小児がん経験者奨学金願書【2026年度】

受付No.

	フリガナ						生年	年	月	日 生
	名前					男・女	月日		(年齢:	歳)
本人(自署)	住所	Ŧ								
	高等学校名 (中学生は 進学希望校)		並			ī	高等学校 分校	※申込み時点	科・第	学年
	課程	全日制	· 定時制		通信制	· (単位	工制)	高等学校卒業予定		年 月
	中学校名 (中学校 在学生のみ)	立				中学校年				
保護者	名前					(1)	本	<b>本人との続柄</b>		
	住所	Ŧ					就業状況(○印をつけてください) 有(常勤・パート・自営・農業)			
(%)	電話番号 (日中連絡先)						有(	吊勤・ハート・日呂	* 辰来 /	• Ж
l	小児がん経験者奨学金の奨学生として採用していただきたく、在学学校長の推薦書 <b>及び主</b> 治医の診断書を添えて申請いたします。 公益財団法人がんの子どもを守る会 殿 年 月 日									
生		名前		続柄	年齢		就学•	就労状況		収入の有無
を一を一				父						有・無
にす				母						有・無
生計を一にする家族の構成						就学前・小	·中·高·大·	他( )( )年・	社会人	有・無
族の						就学前・小	·中·高·大·	他( )( )年・	社会人	有・無
構成						就学前•小	・中・高・大・	他( )( )年・	社会人	有・無
(※)						就学前・小	·中·高·大·	他( )( )年・	社会人	有・無
他の当	他の概学会の受給(内定を含む) 有(概学会名						月額	Р	貸与/	給与)・無

奨学生決定の際の判断とさせて頂きますので、正確にご記入ください。

	1. 保護者が療養中などの場合: 続柄( )、病名
	2. 家族(本人・保護者以外)が療養中などの場合 : 続柄( )、病名
	3. 保護者の住宅費支出の有無: 有 ( 家賃・ローン ) ・ 無
生	4. 生活保護受給の有無: 有 ・ 無
生活事情(※)	その他、特記されたいご事情(できるだけ具体的にご記入ください)

## 小児がん経験者用

## アフラック小児がん経験者奨学金願書【2026年度】

受付No
------

	1. 小児がんを発症したのは何歳のときですか。 年 月							
	2. 病名は何ですか。							
小児がんについて	3. 現在も抗腫瘍治療中ですか。     はい (入院中・ 通院中(頻度 回/月)) ・ いいえ ( 年 月終了)     4. 継続的に治療を受けている晩期合併症があれば、その内容をご記入ください。							
	5. 日常生活を送るうえで使用している補装具(義眼・義肢・ストーマなど)があれば、その内容をご記入ください。 *リハビリなど一時的な使用は除きます。							
	6. 治療を受けるために遠方(自宅から片道150km以上)の病院を受診していますか。 している ・ していない							
	7. 現在、治療のために多額の自己負担費用が発生していますか。         ない ・ ある (月額約       円)							
	8. その他、特記されたいご事情(具体的にご記入ください)							
学校生活・学外活動	現在の学業及び学校生活の状況、また学外の活動で力を入れて取り組んでいることがあれば、ご記入ください。							
奨学金について	この奨学金を申請した理由、また、奨学金を受けてどのような学校生活を送りたいと考えているかをご記入ください。							

## がん遺児用

### アフラックがん遺児奨学金願書【2026年度】

受付No.

	フリガナ					生年	年	月	日 生
	名前				男・女	月日		(年齢	歳)
本人(自署)	住所	₹					`		
	高等学校名 (中学生は 進学希望校)	立				高等学校 分校	※申込み時点	科・第	; 学年
	課程	全日制 ・ 定	時制 ・	通信制	· (単{	立制)	高等学校卒業予定		年 月
	中学校名 (中学校 在学生のみ)	立		中学校	年				
保護者	名前				(1)	本	人との続柄		
	住所	Ŧ				就業状況(○印をつけてください) 有(常勤・パート・自営・農業)			. 4m-
(※)	電話番号 (日中連絡先)					有(	吊動・ハート・日	5 * 反未 /	
がん遺児奨学金の奨学生として採用していただきたく、在学学校長の推薦書を添えて申請いたします。 公益財団法人がんの子どもを守る会 殿								月 日	
生		名前	続柄	年齢		就学·	就労状況		収入の有無
計   を									有・無
生計を一にする家族の構成					就学前・小	·中·高·大·	他( )( )年	·社会人	有・無
					就学前・小・中・高・大・他( )( )年・社会人			有・無	
					就学前・小	・中・高・大・	他( )( )年	•社会人	有・無
					就学前・小	・中・高・大・	他( )( )年	•社会人	有・無
		た主たる生計維持者の名前				死	亡年月日	年	月日
(※)		もがんで他界されている 二人ともご記入ください)				死	亡年月日	年	月 日

注)主たる生計維持者は年間収入が多い方の保護者が該当します。

奨学生決定の際の判断とさせて頂きますので、正確にご記入ください。

	LOWN-HARCE CLASS AND CALLER COLL.
生活事情(※)	1. 保護者が療養中などの場合: 続柄( )、病名         2. 家族(保護者以外)が療養中などの場合: 続柄( )、病名         3. 保護者の住宅費支出の有無: 有(家賃・ローン)・無         4. 生活保護受給の有無: 有・無         5. 遺族年金受給の有無: 有・無         6. 他の奨学金受給の有無: 有(給付/貸与 円/月)・無
奨学金について	この奨学金を申請した理由、また、奨学金を受けてどのような学校生活を送りたいと考えているかをご記入ください。

## 推薦兼成績証明書

次の生徒は学業、人物ともに優秀であり、貴奨学金制度の奨学生として選考されることが適当と認められますので推薦いたします。

生	徒 名	学	年
	校名		(申込み時点)
また	は中学校名		
学材	交長名	即	
貴 連絡	校 先住所	₹	
電影	舌番号		£
	<b>績の評定平均</b> 値で該当するものに	【評定平均値記入の際は以下の点にご注意ください】 ※評定平均値は、申込在学年の全教科の平均値(1・ 小数点2桁(切り上げ)までご記入ください。(例:3 ※5段階以外の評価方法の場合、5段階評価に換算) ※1学期のみの証明書は不可。 ※「がん遺児奨学金」に申込まれる場合、3.5以上の記	2学期もしくは前期)を5段階で .80、4.25) したうえで平均値をご記入ください。 平定値が必要です。
( )	生徒会活動		
( )	学級活動	学級委員長・その他(	)
( )	クラブ・部括	前 ( )部・クラブ部長・その他(	)
( )	学校行事	体育祭・文化祭・その他行事(	)実行委員長
( )	特記すべき 著な成績	スポーツ・文化・芸術:内容(	)
推薦理由(	※上記の他、特に	優れている点や人柄等、是非ご記入ください)	

### 個人情報の保護に関する同意書

アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度 申請者各位

公益財団法人がんの子どもを守る会

弊会は、個人情報保護に関する法律(平成15年法律第57号)に基づき、アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度 (以下、本奨学金制度)の申請者及びその保護者等関係者の個人情報を、下記の業務内容及び利用目的の達成に必要な 範囲で提供先とともに利用致します。

記

#### 業務内容

○本奨学金制度の助成事業遂行に必要な業務 (助成先の審査、決定、給付及び奨学金の管理に付随する業務)

#### 利用目的

- ○本奨学金制度への申し込みに伴う審査、決定及び助成給付の際の判断のため
- ○本奨学金制度の事業執行の妥当性の判断並びに業務及び管理を適切に遂行するため

#### 個人情報提供先

- ○本奨学金制度関係者
  - (選考委員会ならびに選考委員、委託者、推薦者、本奨学金事務局)
- ○主務官庁

以上

上記の通り利用目的の明示を受けましたので、その確認及び同意の上、アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度の助成給付の申請を致します。

			年	月	日
住	所	i e			
本人」	氏名	,			印
住	所				
保護者	氏名				卸

	【採否通知用宛名用紙】		
在学校 住所	〒		
3			左の枠内に申請者の在学校名・住所をご記入ください
			申請者ご本人のお名前
在学校名		学校長様	÷

※本奨学金制度の選考結果は、申請者ご本人とお申し込み時のご本人の在学学校の学校長様宛に、郵送で通知されます。上記記入欄に申請者ご本人在学学校名と申請者ご本人のお名前を正確にご記入ください。

------ 切り離してそれぞれを提出して下さい -------

## アンケートのご協力お願い致します

本奨学金制度を知ったきっかけ(複数選択可、該当する番号に○をつけてください)

- 1. 病院(医師・看護師・その他)
- 2. 同じ病院に入院中の患者家族
- 3. 学校
- 4. 新聞、雑誌(掲載紙名
- 5. ホームページ(アフラック・がんの子どもを守る会・その他)
- 6. Web広告
- 7. テレビ、CM
- 8. 街頭募金活動
- 9. アフラックの保険販売代理店
- 10. 友人、知人
- 11. チラシ、ポスター
- 12. その他(

## 募集要項に関するお願い

募集要項については学校・病院ごとに1部ずつの配布をしております。複数の申込者がある場合、コピーまたは、 当会ホームページ (https://www.ccaj-found.or.jp/support-01/) よりダウンロードでの配布にご協力 お願い致します。

## 『アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度』

## 申請書類チェックシート

ご提出いただく申請書類に不足や不備があった場合、出願を受理しかねることがございます。 そのため、お申し込み前に再度、下記の申請書類①~⑦と注意点をご確認のうえ、ご提出いただくようお願いいたします。

チェック欄

- ① 「小児がん経験者・がん遺児奨学金」奨学生願書【2026年度】
  - \*小児がん経験者用/がん遺児用、いずれかの願書に必要事項をすべてご記入ください。
  - \*願書内の(※)以外は出願生徒本人がご記入ください。やむを得ず代筆となる場合は、その理由も添えてご提出ください。
- ② 在学学校長 (申込時) の推薦書 兼 成績証明書
- ③ 個人情報の保護に関する同意書
- 4 探否通知用宛名用紙
  - \*出願生徒の在学学校名とその住所、および出願生徒本人のお名前をご記入ください。
- (5) 申込時在学年1・2学期の学業成績通知表の写し
  - \*学業成績通知表はすべてのページをコピーしてください。
  - \*2学期制の場合は、申込時在学年**前期のもの**をご提出ください。
- ⑥ 保護者 (父母・親族) の直近 (2024年中) の収入を証明する公的証明書
  - \*課税証明書など年間収入が明記されている証明書をご提出ください(証明書の書式は市区町村により異なります)。
  - \*2025年や2023年分などの公的証明書は不可となります。
  - \*給与所得の源泉徴収票、確定申告(控)、住民税の通知書は不可となります。
  - \*保護者に収入がない場合は、非課税証明書など無収入であることを証明する公的証明書をご提出ください。
  - \*生活保護受給中の方は別途「生活保護決定(変更)通知書」(金額の記載のあるもの)をご提出ください。
  - \*がん遺児奨学生出願の場合、亡くなられた保護者の収入証明書のご提出は不要です。
- **⑦** 小児がんに罹患したことを証明する医師の診断書【小児がん経験者奨学生出願の場合のみ】
  - \*診断書には主治医より以下(1)~(5)の内容を記載していただいてください。
  - (1) 小児がんの病名、(2)発症年齢、(3)病状経過(再発・転移の有無を含む)、(4)治療内容及び治療終了年月、
  - (5) 申請時現在の状況(抗腫瘍治療の有無、継続的に治療を要する晩期合併症の有無、恒常的に使用する補装具の有無)
  - \*診断書の書式に定めはありません



# アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度

小児がんの治療を乗り越えて希望を持ち続ける子どもたち、また親をがんで亡くし、就学や 進学の機会が狭められている未来ある子どもたちに、充実した学校生活を送って欲しいとの 想いで設立した奨学金制度です。





# アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金制度

- ■月額2万円(年額24万円)の奨学金を高校卒業まで給付
- 奨学金の返還は不要、他の制度との併用可
- ■当社保険契約の有無は不問

新規奨学生募集概要

## 小児がん経験者のための奨学金制度

応募要件

- 1. 18歳未満で小児がんを発症し、経済的理由により援助を必要とする方
- 2. 奨学金の給付開始時に高等学校等に在学中(当年度入学希望者を含む)の方
- 3. 奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が指定の条件を超えない方

募集人数

30名(1年生15名/2年生10名/3年生5名)程度

<mark>の見がんについて</mark> 「小児がん」は子どもの病死原因の1位で、年間およそ2,000~2,500人の子どもが新たに罹患しているといわれています。現在、 治癒率は種類によっては8割近くまで向上していますが、治療を終えたあとでも成長発達に影響が出る場合や、周囲の理解が得られないなど様々な 問題を抱えています。また、治療により就学の機会が狭められることもあり、小児がん経験者に対する支援が必要とされています。

## がん遺児のための奨学金制度

- 1. 主たる生計維持者をがん(悪性腫瘍)で亡くし、経済的理由により援助を必要とする方
- 2. 奨学金の給付開始時に高等学校等に在学中(当年度入学希望者を含む)の方
- 3. 奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が指定の条件を超えない方
- 4. 直近の学習成績が評定平均値3.5以上(5段階評定)の方(評定を付さない学校の在学生についてはこれに相当する方)、または特定の分野において全国あるいは都道府県レベルで優れた実績がある方(全国大会出場等)

募集人数

応募要件

140名(1年生70名/2年生40名/3年生30名)程度

# 新規奨学生募集・選考スケジュール

新規奨学生の募集期間は、毎年11月から翌年 2月までの4ヵ月間です。募集期間終了後、全応 募者の応募書類をあらゆる角度から精査し、本 奨学金制度の選考委員会において、新規奨学生 (内定者)の決定を行います。

募集期間 毎年11月1日~翌年2月末日(消印有効)

選考期間 毎年3月~4月中旬

選考結果(内定)通知 每年4月下旬

最終決定通知 毎年5月下旬

※スケジュールは予告なく変更になる場合があります。

# 奨学金給付内容

月額2万円(年額24万円)を高等学校等卒業(正規の最短修業期間)まで給付し、返還を要しません。

#### ■ 応募書類入手方法

公益財団法人 がんの子どもを守る会ホームページ 〈http://www.ccaj-found.or.jp/support-01/〉もしくは右記のコードからダウンロード(毎年11月~翌年2月)



※奨学生の募集は、小児がんの治療を行っている病院・全日本中学校長会・日本私立中学高等学校連合会などを通じて、全国の学校に案内をしている他、新聞や雑誌等を通じて広く 告知しています。

応募に関するお問い合わせ先

公益財団法人 がんの子どもを守る会 Tel. 03-5825-6311





